

2026 年度少数知財研究会「月例 WG 参加者募集」&「全体会合案内受信設定」について

2026 年 4 月 1 日
一般社団法人日本知的財産協会

◆ 少数知財研究会とは

本研究会は、企業における少数知財部員ならではの知財活動の悩みを抽出し、共有、討議等を行い、メンバー相互の交流と研鑽、啓発、情報交換を図ることを目的に活動しております。

本研究会には、

- ① **「全体会合」**：1 日限りの会合（希望テーマ毎、都度グループを編成）
 - ② **「月例 WG」**：希望メンバーによる自主的活動として、月に 1 回程度集まり研究を重ねていく、年間を通しての継続的な活動（年度初めに募集し、テーマ毎にグループを編成）
- の **2 種類**がございます。***原則、知財部員 10 名以下の会員による活動です。**

◆ お申し込み方法（▼以下に①「全体会合」と②「月例 WG」の申込方法をそれぞれご案内しております）

- ① **「全体会合」**：**都度参加申込が必要です。開催案内受信をご希望の場合、案内をお送りいたしますので（宛先：会員代表と事務担当）以下の手順で「受信設定」ください。**複数地区の案内ご希望可能です。**※この設定がない場合、ご案内は送付されません。**

- 1) 「自会員情報＞確認・編集」メニューから、少数知財入会情報をご確認いただき、「〇〇地区少数知財研究会」のご登録がない場合「少数知財入会」ボタンから、ご登録をお願いいたします。

The screenshot shows the 'Self-member information' menu on the left with '確認・編集' (Check/Edit) highlighted. On the right, a table titled 'JIPA所属組織' (JIPA Affiliated Organization) is displayed. The table has columns for No., 入会日 (Join Date), 退会日 (Resignation Date), 適用日 (Effective Date), メイン (Main), 組織区分 (Organization Type), and 組織 (Organization). Three rows are visible, with the first and third rows highlighted by a blue dashed box. An orange arrow points from the '確認・編集' button to the '少数知財入会' (Minority Intellectual Property Association) button in the table header.

No.	入会日	退会日	適用日	メイン	組織区分	組織
1	2019/10/01		2019/10/01	<input type="checkbox"/>	任意会員型組織	関東地区少数知財研究会
4	1970/07/01		1970/07/01	<input checked="" type="checkbox"/>	業種別部会	関西電機サービス部会 第...
3	2016/04/01		2016/04/01	<input type="checkbox"/>	任意会員型組織	関西地区少数知財研究会

- 2) JIPA 組織「〇〇地区少数知財研究会」を選択し、「入会日」を本日付けにして、「保存」ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'JIPA所属組織' (JIPA Affiliated Organization) form. The '組織区分' (Organization Type) is set to '任意会員型組織' (Optional Member Organization). The 'JIPA組織' (JIPA Organization) dropdown menu is set to '関東地区少数知財研究会' (Kanto Region Minority Intellectual Property Association). The '入会日' (Join Date) is set to '2025/04/01'. A blue arrow points from the '保存' (Save) button to the '前画面に戻る' (Return to Previous Screen) button.

JIPA所属組織
組織区分*
任意会員型組織
JIPA組織*
関東地区少数知財研究会
入会日*
2025/04/01
保存
前画面に戻る

（ご参考）「全体会合」：2026 年度全体会合開催予定日

※スケジュールに変更が生じることもございますので、あらかじめご了承ください。

関東地区（年 2 回）：

- ・ 第 1 回全体会合 2026/7/6(月)13:30-17:00 + 懇親会 *現地開催（野村カンファレンスプラザ）
- ・ 第 2 回全体会合（関東・関西・東海地区合同）+ 各地区月例 WG 発表 *ハイブリッド開催（大阪）を検討中です

関西・東海地区：調整中

② **【月例 WG】：年度初めにメンバー申込手続きが必要です。**

以下記載の開催要項をご確認いただき、「[協会会員サービス](#)」にログインの上、「委員募集＞申込み」メニューから「**メンバー募集（少数知財研究会月例 WG）**」を選択のうえ、お手続きをお願いいたします。



※2025 年度にご参加いただいた方で、2026 年度も引き続き参加を希望される場合は、改めてお申込みが必要です。なお、**最初の応募者登録は会員代表・事務担当の方のみ行えます。登録後は、「委員募集＞申込み」メニューから応募者ご本人が応募フォームに入力できます。**

▼「**希望組織***」にて、ご希望の研究会・地区をお間違いのないように選択ください。



◆ **特記事項**

➤ **各社より複数名のご参加も可能です**

➤ **希望テーマについて：**

◇ **関東地区（希望するテーマがある場合は、以下の番号を記載してください）**

※第 2 希望・第 3 希望を含め、希望がない欄には「なし」と入力してください

- | | |
|----------------|----------------|
| 1：知財戦略 | 5：知財事務・管理 |
| 2：知財教育 | 6：知財システム管理 |
| 3：知財組織マネジメント | 7：知財業務への AI 活用 |
| 4：知財実務（出願・権利化） | |

◇ **関西地区・東海地区（希望テーマの回答は不要です）**

※ただし恐れ入りますが、システム上入力が必要なため、**第 1 希望～第 3 希望の各欄に「なし」と入力してください**

関西：キックオフ時に希望の議題を聞いて、テーマカテゴリを決めます

東海：別途参加者の意見を基にテーマ候補を事前に整理し、キックオフ時に決めます

➤ **申込フォームのアンケート項目について：必須（*）箇所のご回答をお願いいたします**

業種*

- 機械・精密機器 電機・電子・情報通信機器 化学・素材・繊維 医薬品・化粧品・食品
 自動車・輸送用機器 IT・ソフトウェア・通信サービス その他

貴社の従業員数* ※グループ企業がある場合は、所属する知財部が直接管掌している企業のみ

- ～100 101～300 301～1,000 1,001～2,000 2,001～3,000 3,001～5,000 5,001～10,000
 10,001～

貴社の知財部員数* *事務担当者も人数に含める

- 1 2～3 4～5 6～7 8～10 11～

研究会活動での貴社会議室使用について*

可 不可 人数により受け入れ可能

受け入れ可能人数*

1~10名程度 11~20名程度 21~30名程度 30名超 受け入れ不可

Slackの利用可否*

利用できる 利用できない 社内で確認が必要 分からない

職位*

ディレクター（責任者） マネージャー（中間管理職） リーダー（主任等） メンバー（担当者）

月例WG参加歴*

初参加 1年 2年 3年 4年 5年以上

どうしても都合の悪い曜日、時間帯

【関東地区希望者：必須】合宿があったら参加可能か ※2025年度：山梨県甲府市1泊2日で開催

参加できる 参加できない 開催地、内容等による 分からない

【関東地区希望者：必須】グループ分けガラボン頻度の希望

※ガラボンとは：グループを固定せず、くじ引き感覚でランダムに人数を入れ替えること

毎回 隔月 3か月に1回 半年に1回 無し 分からない

【関東地区希望者：必須】Web会議ホスト可否

可 不可 不明

こちらは、関東地区希望限定
質問（回答必須）となります

◆ **月例 WG 申込マニュアル** [📄](#) ←クリック

◆ **月例 WG お申込み期限 2026年4月17日（金）**

（ご参考）「月例 WG」：2026年度キックオフ開催予定日

***関東**：調整中

***関西**月例 WG キックオフ：（初回）2026/5/27（水）15:00-17:00

***東海**月例 WG キックオフ：（初回）2026/5/21（木）14:00-17:00

<少数知財研究会**月例 WG**について>

1) 対象者と編成

メンバーは毎年募集し、関東、関西（近畿・中国・四国・九州）、東海地区別にそれぞれテーマ毎にグループに編成し、討議会合を持つ形式とします。対象者は、原則、「知的財産経営に関する実態調査」のデータに基づき（調査日以降の入会会員については、入会面談時の記録に基づく）、原則、知財部員 10 名以下の会員です。

2) 運営方法

運営は、各地区の運営メンバーが行います。

◇ 会合の進め方

地区ごとのそれぞれの事情により多少異なりますが、原則として次のように進めていただいております。

毎月1回程度、①Web、②Web と集合型の組合せ、③集合型（空いていれば協会事務所またはメンバー会社の会議室）でグループ会合と全体会を開催し、研究テーマを討議します。中間報告会と成果発表会では、各グループでの討議の結果を発表（含む質疑応答）していただきます。運営の詳細につきましてはグループ編成と併せて運営メンバーよりメールにてご連絡

いたします。

◇ 会合会費

グループの懇親会費はメンバーの自己負担となります。（JIPA 領収書を PDF 発行いたします。各自ダウンロードください）

◇ テーマについて

テーマについては、各グループでの話し合いによって決定します。

< (ご参考 : 月例 WG) 2025 年度テーマ・活動内容 >

関東 :

2024 年度は固定グループ・テーマ⇒2025 年度は毎月シャッフル・自由討議 (57 名/50 社)

月 1 回、中間・最終報告会・合宿、Slack の活用

- 業務効率化 (RPA、生成 AI、自動化)
- 制度・連携 (報奨金見直し、特許事務所選定基準)
- 戦略・プレゼンス向上 (IPL⇒経営層への提言、他部署連携強化)

2025 年度の議論テーマランキング

第 1 位 : 生成 AI・DX ツールの活用状況と実務への摘要

第 2 位 : 職務発明・報奨制度の見直しとノウハウの管理

第 3 位 : 他部署や経営層への知財教育・コミュニケーション (プレゼンス工場)

第 4 位 : 知財人材の育成・採用・評価と人員確保

第 5 位 : 外部パートナー (特許事務所) の選定と付き合い方

関西 :

- ◎ 知財意識・プレゼンス向上、知財業務マネジメント・制度構築、知財業務改善・改革、知財情報管理のテーマで 4 つのグループに分かれて活動(32 名/30 社)

成果発表のタイトルは以下のとおり

- 「頼られる知財部を目指した IPL の仕組みづくり」～チェックリスト活用による調査設計～
- 「知財実務における AI 活用の現在地」
- 「少数知財部門の視点から考える現場の本音と、意識改革への道標」
- 「知財部が情報管理の司令塔に」～組織横断で価値をつくる少数知財の新役割～

東海 :

- ◎ AI、人材育成、特許評価のテーマで 3 つのグループに分かれて活動 (16 名/15 社)

成果発表のタイトルは以下のとおり

- 「知財×AI : こんなにある A I ツール」
- 「外発的動機付け × 内発的動機付けを両輪とする技術者のマインドアップ～」
- 「少数知財企業向け 特許価値評価方法の構築」

< 問い合わせ > *フォームでは、該当する項目 (●) を選択してください。

<https://www.jipa.or.jp/general-info/faq/contact>

【協会会員サービスに関して】 ⇒ ●協会会員サービス (ログイン ID 照会、操作方法)

【各研究会の募集要項・申込みに関して】 ⇒ ●委員募集関連

※対象の研究会 (知財問題、少数知財) と地区 (関東・関西・東海) を内容欄にご記載ください。

以上